

徳島市統合ファイルサーバ構築事業

No	質問箇所	質問内容	回答
1	「調達仕様書」 P20 4 作業の実施体制・方法 (2) 作業要員等に求める資格等の要件	「公告文 「3 (5)」のとおり」と記載ありますが、公告文P2-3「3 入札参加申請手続き及び様式」「(5) 業務実施体制確認書（様式自由）」には資格に関する記載はないため、業務実施体制確認書には実績のみ記載必要の認識ですが、相違ございませんでしょうか。	相違ございません。
2	「公告文」 P2 3 入札参加申請手続き及び様式 (2) 誓約書（様式2）	代表者役職・氏名の下部に記載されている「（受任者役職・氏名）」は、委任先を設けた場合の受任者情報（記載例：担当・XX XX）を代表者役職・氏名の下に記載するという認識で相違ございませんでしょうか。	相違ございません。
3	「公告文」 P3 3 入札参加申請手続き及び様式 (3) 委任状（委任先を設ける場合のみ）（様式3）	入札資料ダウンロードフォームに掲載されている委任状（記載例）は、掲載されている委任状と様式が異なるようですが、 【様式3】委任状の様式を使用することに相違ございませんでしょうか。また、受任者が個人となる場合、「ふりがな」欄には個人氏名のふりがなを記載し、「商号又は名称」は削除、あるいは空欄とさせていただき認識で相違ございませんでしょうか。	当日の入札に参加される担当者に対する委任状について、ホームページの仕様書等のダウンロードフォームを差し替えていますので、そちらをご使用ください。 【様式3】委任状については本店から支店に対する委任状として使用いただくことを想定しています。
4	賃貸借期間満了後の機器等について	データ消去作業は、リース会社に機器を引取後、データ消去作業を行い消去証明書を発行することを想定しております。 上記記載の想定でよろしいでしょうか。	マイナンバー利用事務系の領域において住民情報を保存する記録媒体のデータ消去の場合、 国が次のガイドラインを定めております。 ・データの消去は庁舎内にて実施し、結果を自治体職員の目視により確認する。 ・機器の破壊は庁舎内もしくは業者引取後に実施し、作業完了証明書を取得する。 本事業により導入するファイルサーバーにおいてもマイナンバーを含むデータを保存すること となると想定しておりますので、上記ガイドラインに従った対応をお願いいたします。
5	「公告文」 P3 3 入札参加申請手続き及び様式 (3) 委任状（委任先を設ける場合のみ）（様式3）	【様式3】委任状についてですが、徳島市へ業者登録をしていれば提出は省略可能でしょうか。	お見込みのとおり、省略可能です。
6	「公告文」 P6 14 契約に関すること	落札決定後から契約締結までの間に、機器手配・設計着手・作業着手依頼書への押印等を行うことは可能でしょうか。 可能な場合、正式な作業着手可能日、発注者側で必要となる手続き及び書面を御教示ください。	徳島市契約規則第19条に従い、"落札後14日以内に契約"手続きを行う必要がございます。 日数が短くご負担をおかけしますが、ご協力ください。
7	「公告文」 P6 13 落札者（受託事業者）の決定方法 14 契約に関すること 15 契約保証金	落札後又は契約締結後、メーカー価格改定・原材料費高騰・為替変動等、受注者の責によらない外部要因により調達価格や納期に大幅な変動が生じた場合、仕様変更、納期変更又は契約変更協議の対象となり得るか、取扱いを御教示ください。	基本的に、競争入札により落札し契約締結した案件は不足なく履行していただくものです。 プロジェクト計画書で決めた期日までに納品できない場合は、検査確認は不合格となります。 市としては調達仕様書に記載していない部分について特定のメーカーの製品やソフトウェアは指定しておりません。 また、建築資材等と異なり公的な標準単価がないためメーカーの価格改定等があったとしても、市としてそれが妥当かどうか判断することや金額の上昇に対しリスク回避するすべはございません。 危機事象等により両者がお互いにプロジェクトを継続が困難な場合、又は法改正や市側の都合による仕様変更等がない限り、受注者は締結した金額を上限に創意工夫のもと事業を完遂していただくものと考えます。 他方、納期延期につきましては徳島市契約規則第46条第5号に従い、市長に承認を求めることとなります。
8	「調達仕様書」 P4 1 案件の概要 (5) 設置場所 「調達仕様書」 P9 表5 関連する調達案件の一覧	セカンダリサーバーの設置先であるSTNetデータセンター、危機管理センター側ネットワーク、DRサイト回線及び接続先機器は、何月以降に搬入・設置・疎通確認・レプリケーション設定が可能となる想定でしょうか。 また、関連調達の遅延により当該作業が実施できない場合、納期・検収・責任分界はどのように取り扱われますでしょうか。	危機管理センターは8月頃以降に立ち入り可能となる予定です。 STNetデータセンター及びDRサイト回線、接続先機器の手配については、ご提案のスケジュールに応じて調整することとなりますが、想定としては12月頃と考えております。
9	「別紙1 業務要件」 P1 システム要件/全般	プライマリファイルサーバーの利用可能容量47TB以上は、RAID/バリティ、ホットスベア、システム領域、管理領域、スナップショット領域、レプリケーション管理領域等を除いた、利用者データ格納可能容量との理解でよろしいでしょうか。 また、スナップショット容量15%程度は47TBの外数として確保する理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
10	「別紙1 業務要件」 P1 システム要件/全般	セカンダリファイルサーバーの利用可能容量67TB以上は、3層分のレプリケーション領域47TB以上と仮想基盤バックアップ環境20TB以上を合算した容量との理解でよろしいでしょうか。また、セカンダリ側で保持するスナップショット領域及びバックアップデータの世代管理領域は67TBの外数として確保する必要がありますでしょうか。	お見込みのとおりです。
11	「別紙1 業務要件」 P3 導入要件/環境構築	第2階層まで作成するフォルダ及びアクセス権限について、既存ファイルサーバーの構成・権限を踏襲する想定でしょうか。 新規見直しがある場合、フォルダ一覧、ADグループ一覧、権限付与ルール、例外権限の有無、提示時期及び提示形式を御教示ください。	契約締結後にご提示します。
12	「別紙1 業務要件」 P3～4 運用保守/保守	賃貸借期間中の5年間について、ハードウェアは24時間365日オンサイト保守、ソフトウェアはサポート契約、脆弱性情報の通知、修正パッチ・ファームウェア適用、必要なバージョンアップ作業を含む一括保守を受注者が提供する理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
13	「別紙1 業務要件」 P4 障害対応	ハードウェア・ソフトウェア含めた一括サポート窓口を提供する要件について、定常問い合わせ窓口と重大障害時の24時間365日受付窓口が別番号・別受付体制となる構成でも要件を満たしますでしょうか。また、2時間以内現着の起算点は、障害受付時点、一次切り分け完了時点、又は現地対応が必要と判断した時点のいずれでしょうか。	サポート窓口については定常時と重大障害時で別であっても要件を満たすものと判断します。また、2時間以内現着の起算点は障害受付時点とします。

徳島市統合ファイルサーバ構築事業

No	質問箇所	質問内容	回答
14	「別紙1 業務要件」P.1 システム要件/全般	『ディスク容量は1本あたり4TB程度』と記載されていますが、4TBを必須条件とする趣旨でしょうか。 利用可能容量、RAID冗長性、6U以内の実装、保守性等を満たすため、4TBを超える容量のHDDを採用することは許容されますでしょうか。 許容される場合の上限又は判断基準を御教示ください。	"程度"についての上限等の取り決めはございませんが、一般的に1.5倍以上若しくは3分の2未満の容量になると別の機材であると考えます。
15	「別紙1 業務要件」P.1～2 バックアップ（レプリケーション）	プライマリで取得したスナップショットについて、ユーザデータとあわせてセカンダリへレプリケーションする必要がありますでしょうか。 又は、プライマリのユーザデータのみをセカンダリへレプリケーションし、セカンダリ側では別途スナップショットを取得する想定でしょうか。 また、仮想基盤バックアップ環境20TBに格納するバックアップデータについても、ファイルサーバー側スナップショットの対象とする必要がありますでしょうか。	左記につきましては現時点において特段の要件は定まっておりません。 事業者決定後の協議事項とします。
16	「別紙1 業務要件」P.1 システム要件/全般	各容量要件の単位は、10進表記のTBと2進表記のTiBのいずれを基準とすればよろしいでしょうか。また、重複排除・圧縮による効率化後の論理容量ではなく、効率化効果を見込まない物理実効容量で要件を満たす必要があるとの理解でよろしいでしょうか。	10進表記のTBを基準としてください。また、ストレージ容量要件は論理容量で満たしていれば問題ございません。
17	「別紙1 業務要件」P.1 システム要件/全般	3層ごとの容量配分（個人番号7TB、LGWAN32TB、インターネット8TB）は、論理的に固定配分する必要がありますでしょうか。	ネットワークが3層に分割できていれば、各層の最大容量の管理は事業者決定後の協議事項とします。
18	「別紙1 業務要件」P.1～3 セカンダリ/環境構築	セカンダリに作成する『仮想基盤のバックアップのバックアップ環境20TB』について、利用主体、接続方式（SMB/NFS/ISCSI等）、バックアップソフト、保持世代、想定転送量、性能要件及び運用責任範囲を御教示ください。	左記につきましては現時点において特段の要件は定まっておりません。 事業者決定後の協議事項とします。
19	「調達仕様書」P.6 表1 実施業務 「調達仕様書」P.15 3 作業の実施内容 (14)移行	調達範囲では『データ移行は職員が行うため、作業なし』と記載されていますが、一方で移行計画書に基づく移行作業の記載があります。 本業務受注者の移行作業範囲は、移行計画・手順・切戻し計画作成、移行テスト後の正常性確認、職員移行の支援までであり、実データコピー作業は範囲外との理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
20	「別紙1 業務要件」P.3 移行作業	ホスト名、IPアドレス、共有名、UNCパス、ドライブ割当、DFS利用有無、GPO等のクライアント接続方式は、原則として現行踏襲との理解でよろしいでしょうか。変更が必要となる場合、利用者端末側の設定変更及び周知は本業務の範囲外との理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
21	「調達仕様書/別紙1」P.7,1.参考情報/容量	現行ファイルサーバーの各層別の実使用容量、ファイル数、最大単一ファイルサイズ、増加傾向、長パス・特殊文字・アクセス権継承の例外有無について、設計開始時に最新情報を提供いただける理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
22	「別紙1 業務要件」P.2 フォルダ閲覧制御	『アクセス権限が与えられたフォルダのみ閲覧できること』は、WindowsのAccess Based Enumeration相当の機能により実現する理解でよろしいでしょうか。また、対象は第2階層のみでしょうか、配下階層も含みますでしょうか。	お見込みのとおりです。
23	「別紙1/調達仕様書」P.1,6,6U/100V/設置	6U以内の範囲には、コントローラ、ディスクシェルフ、ケーブルマネジメント、保守用余裕、ラッキングレールを含む理解でよろしいでしょうか。また、100V電源のコンセント形状、回路数、PDU、冗長電源の接続先、UPSの提供時期を御教示ください。	6U以内の範囲に含める機器につきましては左記のご理解で問題ございません。 設置先の電源及びUPSの提供時期につきましては現時点では確定した情報がございませんが、UPSの提供時期は10月頃を想定しています。その他の情報については本事業開始後にお知らせいたします。
24	「別紙1 業務要件」P.1 RAID/2重障害	同一RAIDグループ内でディスク2重障害が発生してもサービス停止しないことについて、RAID方式、スベア本数、RAIDグループの層別分離要否、RAIDグループをシェルフ跨ぎで構成することの可否に制約はありますでしょうか。	ございません。
25	「別紙1 業務要件」P.2 RPO/RTO	RPO 1営業日前、RTO 6時間以内は、プライマリ筐体障害、災害による危機管理センター利用不可、論理削除/ランサムウェア感染、個別ファイル復旧のどのシナリオに適用されますでしょうか。対象シナリオごとの期待復旧水準を御教示ください。	現時点においてシナリオ毎の期待復旧水準は定めておりません。受注者提案事項とし、要件定義フェーズにて「RPO 1営業日前、RTO 6時間以内」を基準としてシナリオ毎の期待復旧水準を協議の上決定させていただきます。
26	「別紙1 業務要件」P.2 1Gbpsベストエフォート	DRサイトへの遠隔地レプリケーションは1Gbpsベストエフォート単一回線と記載されていますが、通信要件は別途ご提示いただければご認識でよいでしょうか。	お見込みのとおりです。
27	「別紙1 業務要件」P.2 手動フェイルオーバー	手動フェイルオーバー時の利用者接続方式について、セカンダリを同一ホスト名/同一共有名で利用する想定でしょうか。 切替方式について想定があればご教示ください。	セカンダリを同一ホスト名/同一共有名で利用できることが理想ですが、詳細は要件定義フェーズにて協議の上決定させていただきます。
28	「別紙1 業務要件」P.2 フェイルバック	フェイルバック時に、セカンダリで更新されたデータをプライマリへ戻す方式について、想定があれば御教示ください。	受注者提案事項とし、要件定義フェーズにて協議の上決定させていただきます。
29	「調達仕様書/別紙1」P.13 性能/端末台数	性能要件として、同時接続数、想定同時利用者数、読込/書込スループット、応答時間、バックアップ/レプリケーション実行中の許容性能、受入テスト時の可否基準があれば御教示ください。	受注者提案事項とし、要件定義フェーズにて協議の上決定させていただきます。
30	「別紙1 業務要件」P.2 セキュリティ	マルチ管理者認証（2段階認証等）について、対象操作、対象管理者、認証方式、AD/RADIUS連携要否、緊急時のブレイクガラスアカウント運用の要否を御教示ください。	受注者提案事項とし、要件定義フェーズにて協議の上決定させていただきます。
31	「別紙1 業務要件」P.2 セキュリティ	拡張子による書込みブロックの対象拡張子一覧、初期設定範囲、変更権限、例外許可の運用及び誤ブロック時の対応は、設計時に協議する理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
32	「別紙1 業務要件」P.1～2 暗号化/キー管理	ストレージ暗号化キーの管理について、鍵の保管者、バックアップ方法、紛失時対応、交換・撤去時の取扱い、発注者への引渡し要否を御教示ください。	受注者提案事項とし、要件定義フェーズにて協議の上決定させていただきます。

徳島市統合ファイルサーバ構築事業

No	質問箇所	質問内容	回答
33	「別紙1/別添2」 P.2,6 ログ/監視	現行仮想マシン一覧に「Zabbix/MRTG/Syslogサーバ」「Syslogサーバ」「アラートメールサーバ」が記載されていますが、今回導入するNetAppファイルサーバの死活監視、性能監視、容量監視、イベント通知、Syslog転送、メール通知については、これら既存監視/ログ/メール基盤へ連携する前提でしょうか。 また、既存監視基盤への監視登録、監視テンプレート作成、閾値設定、通知先設定、Syslog受信設定、SMTPリレー設定は、本調達の受注者、既存環境保守業者、または貴市のいずれの作業範囲となるか御教示ください。	左記のとおり、既存の管理/ログ/メール基盤へ連携する前提としております。 また、連携の設定につきましては既存環境保守事業者が実作業を行いますので、本調達の受注者は協力をお願いいたします。
34	「別紙1/ネットワーク」 P.1～2 管理機能	各層におけるNTP、DNS、SMTPリレー、管理端末、管理GUIアクセス元、管理ネットワークの接続条件を御教示ください。 インターネット非接続環境で必要となるアップデート又はライセンス認証の方式も併せて御教示ください。	契約締結後にご提示します。
35	「別紙1/調達仕様書」 P.2,16,消去/NIST/撤去	障害交換ディスク及び貸借期間満了時の記録媒体について、ディスク返却不可オプション、庁舎内物理破壊、NIST SP 800-88 Rev.1準拠消去、消去証明書/破壊証明書のいずれを必須とするか、媒体種別ごとの取扱いを御教示ください。	マイナンバー利用事務系の領域において住民情報を保存する記録媒体のデータ消去の場合、国が次のガイドラインを定めております。 ・データの消去は庁舎内にて実施し、結果を自治体職員の目視により確認する。 ・機器の破壊は庁舎内もしくは業者引取後に実施し、作業完了証明書を取得する。 非可逆的な物理破壊は必須条件となります。 本事業により導入するファイルサーバーにおいてもマイナンバーを含むデータを保存することとなると想定しておりますので、上記ガイドラインに従った対応をお願いいたします。
36	「別紙1/別添3」 P.2～4,バッチ/保守	緊急バッチは即時適用し、その他のバッチは定期保守時に適用と記載されているが、定期保守の頻度はどの程度想定されているか。	受注者提案事項とし、要件定義フェーズにて協議の上決定させていただきます。
37	「調達仕様書」 P.6,運用・保守	庁舎停電（年に1度）の対応について、対象はプライマリのみでしょうか。事前停止、復電後確認、セカンダリ/DRレプリケーション確認、発注者立会いの有無、作業時間帯を御教示ください。	庁舎停電の対象はプライマリのみとなりますが、レプリケーション整合性を踏まえてセカンダリ側の対応も範囲に含まれます。 庁舎停電前には事前停止とし、復電後の確認、セカンダリ/DRレプリケーション確認は作業範囲となります。徳島市の立ち会いは行います。作業時間帯は毎年の停電スケジュールに左右されますが、概ね休前日の夜間に事前停止、翌休日夜間に復電後確認となります。
38	「別紙1 業務要件」 P.4 操作研修	稼働1週間前までの操作研修について、実施回数、時間、形式（現地/オンライン）、録画可否、研修資料の納品形式、欠席者フォロー、対象5名以外の参加可否を御教示ください。	操作研修について、現地開催で半日程度1回、録画可、研修資料は編集可能な電子データによる納品、欠席者フォローは不要の想定です。
39	「調達仕様書」 P.20～22 作業場所/貸与物	本市ネットワーク上での設定・確認作業に必要な貸与PC、作業場所、入館手続、外部記憶媒体の利用可否、リモート保守の可否、作業可能時間帯について、設計時に協議・提供いただける理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
40	「調達仕様書/別添3」 P.9,6,関連調達/合意形成	危機管理センターネットワーク、DRサイト・回線、サーバスイッチ・ルーター、仮想基盤再構築、現行ファイルサーバー運用保守業者との調整において、会議体の設定、調整窓口、作業分担、設計資料提供、変更調整の最終判断は発注者が実施する理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
41	「調達仕様書」 P.4,9,設置場所/DRサイト	データセンターでの作業について搬入、ラッキング、ラック内配線は弊社、電源用意、回線引込はデータセンタ事業者様にて実施で認識あっていますでしょうか。	お見込みのとおりです。
42	「調達仕様書」 P.7 提供可能機器等	Windows Server 2022 CALは本市から提供可能と記載されていますが、本調達機器がストレージ専用OSである場合、追加のWindows CAL又はNAS接続ライセンスは不要との理解でよろしいでしょうか。必要となるライセンスがある場合の負担範囲を御教示ください。	調達仕様書P.7「ア 本市から提供可能な機器等」に記載されている物品・ライセンス以外に必要なものは受注者の負担となります。
43	「別添2/別添4」 P.2～4,セキュリティ文書	情報セキュリティ管理計画書、技術ドキュメント、FOSS利用状況、脆弱性対策、情報資産管理標準シート等について、ストレージ製品のメーカー提供資料を添付又は引用する形式でも要件を満たしますでしょうか。	本市にて内容を確認し、判断いたします。内容が不足していると判断した場合、追加の補足資料を作成いただきます。
44	「調達仕様書」 P.24 再委託	メーカー、ディストリビュータ、データセンター業者、保守会社による搬入・設置・保守・障害対応は再委託承認の対象となりますでしょうか。対象となる場合、申請時期、記載範囲、再々委託の扱いを御教示ください。	再委託の内容・規模により、承認の可否を判断します。 ※機材の運搬のみの作業など間接的な役割については、再委託とはせず、受注者の十分な監督及び立ち合いの元、実施していただくことは可能と考えます。 事前に作業内容や時期・期間は調整されると思うので、おおよそ小工程の開始10日前までに承認申請してください。
45	「別紙1 業務要件」 P.4 障害対応	24時間365日受付、2時間以内現着、復旧作業について、復旧時間の保証、一次回答時間、部品交換時間、を御教示ください。	現時点において詳細な要件を定めておりませんが、年間稼働率99.9%以上を目標値として要件としております。当該要件に基づいた受注者提案事項とし、要件定義フェーズにて協議の上決定させていただきます。
46	「別紙1 業務要件」 P.1 SMB/NFS/iSCSI	本システムで実際に利用するプロトコルはSMB（CIFS）を主とし、NFS/iSCSIは製品機能として対応していればよい理解でよろしいでしょうか。バックアップ環境20TBで利用予定のプロトコルがある場合は御教示ください。	本システムで実際に利用するプロトコルはSMB（CIFS）を必ず主とするよう、限定はしていません。 バックアップ環境で利用予定のプロトコルは協議の上で決定させていただきます。
47	「別紙1 業務要件」 P.1 GUI管理	Webブラウザベースの日本語GUIについて、全管理画面が日本語である必要がありますでしょうか。メーカーGUIの一部が英語表記となる場合、マニュアル等で補足することで許容されますでしょうか。	全画面が日本語である必要はございません。一部が英語表記となる場合はご質問のとおりマニュアル等で補足ください。
48	「別紙1 業務要件」 P.2 ランサムウェア	ランサムウェア判定時に自動取得されるスナップショットは、管理者による誤削除や攻撃者による削除から保護される必要がありますが、保持期間、削除権限、保護方式（ロック/イミュータブル相当）の指定はありますでしょうか。	過去の事例等を鑑み、要件定義フェーズにて協議の上決定させていただきます。
49	「別紙1 業務要件」 P.1,4,クォータ	クォータ設定について、層別、課別、第2階層フォルダ別、ユーザー別のどの単位で初期設定する想定でしょうか。また、初期値、警告閾値、通知先、運用変更権限を御教示ください。	現行の設定（課別）を踏襲する想定でありますが、詳細は要件定義フェーズにて協議の上で決定させていただきます。

徳島市統合ファイルサーバ構築事業

No	質問箇所	質問内容	回答
50	「別紙1 業務要件」P.2 ランサムウェア/ネットワーク	インターネット接続を前提としない環境において、ストレージOS、ランサムウェア検知機能、ライセンス、ファームウェア、脆弱性情報の更新は、オフライン媒体又は事前にファイルを格納いただき適用する理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
51	「調達仕様書」P.17 情報資産管理 「別添3 運用・保守」P.8～9 情報資産管理	情報資産管理標準シート及び情報システム資産台帳シートについて、提出様式などがあれば御教示ください。	契約後に提示となりますが、特異なものではなく、機材やソフトウェアの構成・諸元などです。
52	「別紙1 業務要件」P.2 稼働率99.9%	年間稼働率99.9%以上は計画停止を除くと記載されていますが、プライマリ/セカンダリ別の停止可否を御教示ください。	システム全体としての年間稼働率99.9%以上が達成できていれば、プライマリ/セカンダリ別での停止は可能です。
53	「別紙1 業務要件」P.4 HW保守	ハードウェア保守用部品の最低5年間提供保証について、メーカーの保守提供証明、販売店証明、又はサポート契約書のいずれをもって確認すればよろしいでしょうか。	本事業で構築するファイルサーバーを利用する5年間でハードウェア保守用部品が供給され続けることが証明できれば、特段の指定は行いません。
54	「別紙3 現行VM一覧」 Acronis/仮想基盤	現行環境ではAcronis関連の仮想マシンが存在しますが、本調達でセカンダリに用意するバックアップ環境20TBは、現行又は次期仮想基盤のバックアップソフトから利用される領域との理解でよろしいでしょうか。 バックアップソフトの選定・設定・運用は本調達範囲外でしょうか。	お見込みのとおりです。
55	「調達仕様書」P.7 提供可能機器等	本市から提供可能なTrend Micro Apex One及びSKYSEA Client Viewについて、ストレージ専用OSの本システムには導入対象外との理解でよろしいでしょうか。導入又は連携が必要な場合、方式を御教示ください。	お見込みのとおりです。
56	「調達仕様書」P.25 仕様変更	本業務着手後、関連調達の遅延、ネットワーク設計変更、容量見直し、セキュリティ要件追加等により仕様変更が必要となった場合、調達仕様書の変更手順に従い、経費・納期への影響を協議できる理解でよろしいでしょうか。	概ねお見込みのとおりですが、「経費」についての協議は範囲外となります。
57	「調達仕様書」P.10 体制	徳島市様の他入札案件についても入札した場合並行で進めていくことが想定されます。 プロジェクトマネジメント業務の兼任は認められますでしょうか。	「調達仕様書」P.19表8に記載のとおり、原則としてプロジェクトマネージャーは専任で本業務に当たっていただく必要がございます。ただし、兼任する業務が本業務と非常に密接に関係する案件である場合、役割分担と運営状況を合理的に判断しこれを認める場合がございます。
58	「別紙1 業務要件」P.5 障害対応	システム継続が不可能など重大障害における連絡受付については、24時間365日対応できる体制を整えることと記載されていますが、SEによる24時間365日の対応が必須でしょうか。	障害に対応できる人員であれば、SEに限定はいたしません。
59	「調達仕様書」P.6,表1 実施業務	ケーブリングと記載されていますが、LANケーブルは調達に含みますか。	LANケーブルは調達範囲に含みます。
60	【資料2】調達仕様書 P.6 運用・保守	年1度の庁舎停電について、現地での対応が必須でしょうか。	システム稼働後の初回停電時は現地対応をお願いしたいと思います。 2回目以降は停止・起動作業内容により協議することとします。
61	【資料2-別紙1】業務要件 P.1 全般	3階層の各ファイルサーバの共有数を提示可能でしょうか？	受注者決定後に提示させていただきます。
62	【資料2-別紙1】業務要件 P.1 全般	スナップショット容量15%ですが、バックアップ先もスナップショットが必要でしょうか	バックアップ先のスナップショットは不要です。
63	【資料2-別紙1】業務要件 P.2 非機能要件/監視・ログ	死活監視やログ転送については、既存の仮想基盤環境内にある監視サーバ/Syslogサーバを利用できる前提でよろしいでしょうか。もしくはFS用として既存の仮想基盤環境内に新規で仮想マシンを構築する前提でしょうか。	No.33をご参照ください。
64	【資料2-別紙1】業務要件 P.3 運用保守要件/運用保守/全般	サポート窓口の提供条件としては、貴市担当者様からのメールでの連絡に対して24時間365日で一次受け付けが可能あれば提供条件として問題ない前提でよろしいでしょうか。	通常時のサポートであれば問題ございません。ただし、障害発生時につきましては【別紙1】業務要件のP.4に記載のとおり迅速な対応をお願いいたします。
65	【資料2-別添3】運用・保守 P.3 防犯監視について	本業務範囲において、設備としては貴市庁舎に設置する想定のため、防犯監視は運用対象外の想定ですが、認識相違ないでしょうか。	要件定義フェーズにて協議の上決定させていただきますが、例えば建屋やサーバールームへの不法侵入のような犯罪防止・抑止のための機構であれば本件の調達対象外として構いません。
66	【資料2-別添3】運用・保守 P.3 データー処理業務	本業務範囲における左記の業務に該当する具体的な内容があれば、提示可能でしょうか。仮に運用設計の中で検討した結果、該当する業務内容がなかった場合は、業務対象外となる可能性もございますか。	【別紙3】運用・保守については、ファイルサーバーに限定せずあらゆる調達案件に対応できるよう汎用的な要件を記載しております。そのため、実際の調達案件と照らし合わせた結果不要となる要件につきましては無視していただいて問題ございません。
67	【資料2-別添3】運用・保守 P.4 業務運用支援作業	本業務範囲における左記の業務に該当する具体的な内容があれば、提示可能でしょうか。仮に運用設計の中で検討した結果、該当する業務内容がなかった場合は、業務対象外となる可能性もございますか。	No.66をご参照ください。
68	【資料2-別添3】運用・保守 P.4 アプリケーションプログラムの保守	本業務範囲におけるアプリケーションプログラムはない想定ですが、認識相違ないでしょうか。	調達仕様としてアプリケーションの有無については事業者の提案にお任せします。 そのうえで運用設計についてはNo66回答の通りです。
69	【資料2-別添3】運用・保守 P.5 ハードウェア保守の定期点検について	庁舎の設備ではなく、バックアップ先の設備/DCに求める要求事項という理解でよろしいでしょうか。 定期点検とは、遠隔保守内でハードウェア状態を確認する形でよろしいでしょうか。	庁舎とDRサイト双方の設備に求める要求事項となります。定期点検の頻度及び方法につきましては受注者提案事項とし、要件定義フェーズにて協議の上決定させていただきます。
70	【資料2-別添3】運用・保守 P.5 データの保守	本業務範囲におけるデータの保守業務はない想定ですが、認識相違ないでしょうか。	お見込みのとおりです。
71	【資料2-別添3】運用・保守 P.7 各種会議体の参加形態について	各種会議体は現地での参加が必須か、もしくは遠隔からのWEB会議等での参加は可能でしょうか。	遠隔からのWEB会議等での参加も可能です。

徳島市統合ファイルサーバ構築事業

No	質問箇所	質問内容	回答
72	【資料 2 - 別紙 1】業務要件 P1 全般	ファイルサーバが接続するL2スイッチは同一ラック内に搭載されている想定で問題ないでしょうか。	現状の想定では、隣接ラックに搭載する想定としています。
73	【資料 2 - 別紙 1】業務要件 P4 ソフトウェア保守	ソフトウェアの更新又はバージョンアップ時における、事前の動作確認について、実機環境での検証が難しい場合、メーカーの手順書・実績確認やリリースノート等による机上確認をもって代替することは許容される認識でよろしいでしょうか。 許容条件や前提がございましたらご教示ください。	本市業務時間外において、実機環境の検証を優先して行います。 ただし、実機検証が困難であることの合理的な理由がある場合は本市の承認のもとでメーカーの手順書・実績確認やリリースノート等による机上確認をもって代替することとします。 なお、少なくともソフトウェアの更新等は、本市の情報資源に対する高度な制御を加えるものであるため、前だって本市と同一構成での先行事例や実績等のエビデンスを報告していただくものとします。
74	【資料 2 - 別紙 1】業務要件 P1 全般	業務要件1頁「ディスク容量は1本あたり4TB程度」との指定に関し、10TBや22TB等の大容量ディスクの採用は許容されますでしょうか。 大容量ディスクを採用することで、搭載本数を抑え、増設ユニット（拡張筐体）が不要な集約率の高い構成が可能となります。 これにより、機器調達費用の抑制や消費電力の低減、将来的なデータ増に対する拡張スロットの確保など、貴市にとって多くのメリットが期待できます。 つきましては、本要件を「最低容量」の指定、あるいは「実効容量を充足すれば単体容量は問わない」ものとして緩和いただくことは可能でしょうか。	本調達においてはディスク容量を1本あたり4TB程度としております。ただし、No.14に記載のとおり4TBに固定するものではございません。
75	【資料 2 - 別添 3】運用・保守 P5 保守作業概要	予防保守について、「ハードウェアの部品等について、稼働による損耗等による障害を防止するために部品等についてあらかじめ交換を行う。」と記載がございますが、例えば、UPSのバッテリーなど、消耗部品に対するご要望の認識であっていただけますでしょうか。 提案させていただく機器には消耗品は含まれない認識のため、今回のご提案では予防保守は対象外の認識でも問題ないでしょうか。	No.66をご参照ください。なお、消耗部品がないとのことですが、一般的なラック型サーバであれば、ハードディスクそのもののほか、駆動系であれば冷却ファン、電源系であれば電源ユニット及び内蔵電池等は搭載されていると考えられます。 これらが契約期間中は正常に動作するように適切な保守を実施していただくものと考えます。
76	別紙 1 業務要件、P2 システム要件、ファイルサーバ バックアップ（レプリケーション）	「旧ファイルサーバから新ファイルサーバへの移行は1～2か月程度の移行期間を設け、利用者各自が移行作業を行う方式を想定している。」と記載がありますが、調達仕様書P5の表1のスケジュールより、移行時期が1 2月～2月の間になると推測致しますが、利用者側で業務過渡期により移行不可となることはないでしょうか。（1～2か月で充足しているかどうかの確認となります。）	1～2か月程度の移行期間を設けるのは現時点でのデジタル推進課における想定となります。 本稼働予定が変更とならない範囲内において、多少の伸縮は発生する可能性がございます。
77	別紙 1 業務要件、P3 "導入要件・移行作業・全般	「ホスト名及び IP アドレス等は基本的に現行設定を踏襲するが、必要に応じて発注者と協議の上、調整すること。」と記載がありますが、移行期間が1～2か月程度となるため、移行過渡期に現行設定を踏襲することは不可となります。移行開始前に現行を別の設定に変更するか、移行完了後に現行と同じ設定に変更するかいずれかの対応となります。 移行過渡期に現行設定を踏襲することが可であることをご認識いただいた上で、移行計画で方針決定することよろしいでしょうか。	問題ございません。
78	調達仕様書 P.18 4（1）	同時期に、仮想基盤再構築事業やローカルブレイクアウト環境構築事業が並走すると思われますが、図1の体制図を参照すると、現行運用保守事業者の記載はありますが、次期仮想基盤の構築事業者やローカルブレイクアウトの構築事業者の記載がありませんが、これら構築事業者との連携はないという認識でよろしいでしょうか。	混乱させてしまい、申し訳ございません。 次期仮想基盤及びローカルブレイクアウトの構築事業者様とも、必要に応じて連携が発生することとなります。
79	仕様書 P6 表1実施業務	調達範囲(受託者)として、現行環境調査とありますが、現状調査は本業務の範囲内にて受託者にて実施する作業という認識でよろしいでしょうか。 また、現行環境作業により現行システムに影響を与えた場合には、本業務の受託者にて切り分け、復旧を行う必要があるという認識でよろしいでしょうか。	現状調査は本業務の範囲内にて受託者にて実施いただきます。本作業により現行システムに影響が発生した場合、本業務の受託者においては現行運用保守事業者と連携して復旧に従事していただきます。
80		不測の経済情勢の激変等の影響により、本仕様書の記載事項や実施事項の一部の履行が遅延又は不能と見込まれた場合、双方の協議等により、契約期間その他の契約内容の変更することも可能でしょうか。ただ、そのような協議の場合には、現行システムの継続調整等含めて、業務継続案は受託者にて提案することを前提としています。	不測の経済情勢の激変について、こういった事象をその定義とするのか不明であり、地方公共団体が協議においてそれを確認するような手続きはございません。 少なくとも調達においてはどの希望事業者に対しても機会は均等であり、公平公正であるものと解します。 事業者が提案しておきながら納品不能となった場合は履行ができないものと解します。
81	仕様書 P18 ④作業実施体制	本実施体制の役割分担は構築期間だけでなく、賃貸借期間も継続され、ネットワーク運用保守委託業者、仮想マシンシステム運用保守委託業者、と連携し、推進していくという認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。